



熊本市では電気自動車等の導入を進めます —— 令和4年度は災害拠点となる区役所へ導入!! ——

熊本市では、「熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画」で掲げる「2050年温室効果ガス排出実質ゼロ」に向け、行政の率先行動としてこれまでの太陽光発電設備や大型蓄電池の整備に加え、公用車においても「電気自動車等※」の導入を進めています。

電気自動車は、平常時の利用だけでなく、災害時に動く蓄電池としても活用できます。そのため令和4年度は災害対応の拠点となる5つの区役所へ2台ずつ導入しました。

国の「地球温暖化対策計画」に

おいても2035年までに新車販売に占める電動車（電気自動車、プラグインハイブリッド車等）の割合を100%にすることを目指しており、今後は更なる普及拡大が求められます。

本市においても率先して公用車の電気自動車等の導入を進めるとともに、電気自動車等の普及拡大に取り組んでまいります。

【電気自動車等とは】
電気自動車、
プラグインハイブリッド自動車、
燃料電池自動車

電気自動車導入で1台当たり、
年間1t CO₂の削減効果があるよ!



西区役所に配置された電気自動車（蓄電能力40kWh）と公用車用普通充電設備（写真左奥）

熊本市地球温暖化防止活動推進センターより

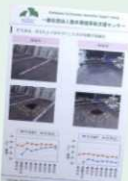
Report 今年度の活動について

今年度（令和4年度）、熊本市地球温暖化防止活動推進センターとして地球温暖化対策（COOL CHOICEを含む）広報・啓発活動について以下のとおり実施しました。

6月24日・6月28日
@西部ショッピングセンター
参加人数:200名

この活動によるCO₂排出削減量 0.2t-CO₂

地域密着型スーパーと連携した
「うちエコプロジェクト」の
普及啓発活動



10月15日 @西部ショッピングセンター
2月11日 @熊本市西部環境工場
参加人数:206名

この活動によるCO₂排出削減量 20.5t-CO₂

地域密着型スーパーと連携した
「省エネ家電買替えプロジェクト」の
普及啓発活動



12月10日・12月17日
@西部ショッピングセンター
参加人数:211名

この活動によるCO₂排出削減量 0.1t-CO₂

JA熊本市と連携した
「地域食材発見と食品ロスの削減
プロジェクト」の普及啓発活動



以上、3つの事業において617名の方にクールチョイス賛同票をご提出いただき、また省エネ家電のアンケートに206名、クールビズのアンケートに200名、食品ロスのアンケートに210名と多くの方にご協力いただきました。

この活動によるCO₂排出削減量は合計で20.8t-CO₂でした。

協力いただいた市民の皆様には感謝致します。令和5年度も賛同票及びアンケート調査は行いたいと思いますので今後とも引き続き協力お願いいたします。

熊本市地球温暖化防止活動
推進センターホームページ
<http://www.keisc.jp>



熊本市地球温暖化防止活動推進員より

Report

うちエコ診断

アドバイス研修会を開催!

あなたのお家でも
やってみてください!



日時:令和5年1月21日(土) 13:50~14:40
会場:西部ショッピングセンター
パティーマーケット 2階 会議室
講師:前本 昭雄 推進員

うちエコ診断とは、家庭の年間エネルギー使用量や水道光熱費などの情報をもとに、専用のソフトを使って、地域の気候やご家庭のライフスタイルに合わせた省エネ・省CO₂対策を把握し、ご提案するものです。

研修会の流れ

研修内容

- ①うちエコ診断について
- ②うちエコキッズとは
- ③うちエコチェック質問票について
- ④家庭の省エネ簡易診断ソフトについて

実際に省エネ簡易診断ソフトを使って診断を実施した。

その結果

- その家の「省エネ度」が把握できた。
- 省エネ対策の気付きと効果が一目瞭然となった。

うちエコ診断の方法

1 申し込み

各家庭から
診断機関へ申し込み



2 アンケートの実施

各家庭の家族構成や
光熱費などの情報を提出



3 診断

診断士による
対面の診断



CO₂排出量
光熱費ダウン!
同意があれば
対策提案も